

令和5年度国際交流助成事業一覧

	事業名	主催者	事業内容	時期	助成額
1	北海道イタリア彫刻作品保存修復にかかる技術交流事業	(特活) アルテピアッツァびばい	イタリア保存修復学術研究会に紹介された、積雪寒冷地である美唄市の安田侃彫刻美術館アルテピアッツァ美唄における野外彫刻作品の予防保全の手法が先進的であると注目されたことをきっかけとして、イタリア・ボローニャ美術学校で学んだ修復家1名を招いて、美術館で2週間の実地研修を行い、技術交流を通じてさらなる保存手法の検討を進める。 また、招聘者を講師として、道民向けにボローニャの文化芸術に関するセミナーを開催し、イタリアとの北海道の交流を促進する。	10月～ 2週間	150千円
2	北海道・フィンランド交流「アイノラのつどい Vol. 24&ワークショップ」	日本シベリウス協会 北海道支部	フィンランドより演奏家2名を招聘し、フィンランド北海道支部メンバーと共同でフィンランド作品を共演する演奏会を開催するとともに、札幌圏の学校を訪問して演奏指導やフィンランド伝統楽器のワークショップを開催しフィンランドと北海道の文化交流を深める。	10/16～ 21	150千円
3	北海道＋スウェーデンアート'23	北海道＋スウェーデンアート実行委員会	018年に開催した「スウェーデン芸術祭 in 小樽 2018」を契機としてスウェーデンに招かれた北海道作家が中心となって立ち上げた実行委員会による展覧会の開催。両国の外交関係樹立155周年の節目として、両国の友好と北海道の美術文化の醸成に寄与することを目的として初めて取り組むイベント。スウェーデンアーティスト5名を招聘し、北海道作家7名とともに交流展を開催。関連イベントとしてアーティストトークやワークショップも開催。	7/29～ 8/6	300千円
4	第15回日台友好合唱会	日台友好合唱会実行委員会	台湾からアマチュア合唱団を招聘し、北海道の合唱団とともに合同演奏会を開催する。 北海道の合唱団はこれまで数回訪台し台北市にて演奏会開催した実績があり、この合同演奏会を通じて、音楽による国際親善交流を深める。日台親善協会の会員や台湾留学生を無料で招待する。	10/27	100千円
5	ヨーロッパ空手セミナー	一般社団法人 北海道極真武道会	ヨーロッパ最大の極真会館ルーマニア支部と連携し「ヨーロッパ空手セミナー」を開催し周辺国からの生徒を対象に武道を通じて日本文化を伝え交流する。同支部は新型コロナの影響により指導員不足となっていることから、あわせて指導者を育成する。帰国後には派遣した指導者を講師として、ヨーロッパでのセミナーで体感した技術やヨーロッパの現状をテーマとしてディスカッションを行う。	10/27- 11/2	150千円